

●手賀沼水面鳥類センサス結果

調査日:2013年12月17日、2014年1月17日、2月18日(9:00~12:00)

科名	種名	個体数 (12月)	(1月)	(2月)
カモ	オカヨシガモ	0	13	0
	ヨシガモ	3	1	1
	ヒドリガモ	31	72	120
	ヒドリガモ×アメリカヒドリ	0	2	1
	マガモ	65	251	520
	カルガモ	100	170	312
	マガモ×カルガモ	0	1	0
	オナガガモ	124	367	265
	コガモ	233	313	154
	ホシハジロ	3	2	1
	スズガモ	1	0	0
	キンクロハジロ	0	1	0
	ミコアイサ	16	6	5
	カイツブリ	カイツブリ	27	35
カンムリカイツブリ		67	40	20
ミミカイツブリ		1	0	0
ハジロカイツブリ		7	0	1
ウ	カワウ	78	55	55
	ゴイサギ	0	1	0
	アオサギ	14	5	2
	ダイサギ	8	5	3
サギ	コサギ	15	3	4
	バン	0	1	2
	オオバン	104	85	110
	チドリ	0	1	0
カモメ	ユリカモメ	90	126	24
	セグロカモメ	6	1	4
	ニシセグロカモメ	1	1	1
ミサゴ	ミサゴ	1	1	1
	チュウヒ	0	0	1
タカ	ノスリ	1	1	0
	カワセミ	5	2	0
カラス	ミヤマガラス	5	0	0
	ハシボソガラス	8	9	5
	ハシブトガラス	2	0	1
	カラス属不明種	36	0	0
ヒヨドリ	ヒヨドリ	9	1	0
ヒタキ	ツグミ	10	0	0
セキレイ	ハクセキレイ	1	2	0
	セグロセキレイ	1	1	0
アトリ科	カワラヒワ	1	0	0
家禽や外来種	コブハクチョウ	39	41	12
	アヒル	2	4	4
	バリケン	2	0	5
合計	40種 *	1074	1575	1638

●岡発戸の谷津田鳥類センサス結果

調査日:2013年12月21日、2014年1月30日、2月27日(9:00~12:00)

科名	種名	個体数 (12月)	(1月)	(2月)
キジ	キジ	0	1	1
ハト	キジバト	4	9	7
サギ	アオサギ	1	0	0
	ダイサギ	0	1	1
	コサギ	0	1	0
シギ	タシギ	0	0	1
タカ	ノスリ	0	0	1
キツツキ	アリスイ	0	0	1
キツツキ	コゲラ	5	1	4
ハヤブサ	ハヤブサ	0	1	0
モズ	モズ	4	4	4
カラス	オナガ	23	0	0
	ハシボソガラス	3	11	7
	ハシブトガラス	0	3	6
シジュウカラ	シジュウカラ	5	6	7
ヒヨドリ	ヒヨドリ	110	21	16
ウグイス	ウグイス	2	5	5
エナガ	エナガ	3	14	1
メジロ	メジロ	12	8	4
ムクドリ	ムクドリ	5	32	5
ヒタキ	シロハラ	0	0	1
	ツグミ	3	6	15
	ツグミ属不明種	1	3	0
	ヒタキ科不明種	0	1	3
スズメ	スズメ	21	111	16
セキレイ	ハクセキレイ	0	5	0
	セグロセキレイ	2	2	3
アトリ	カワラヒワ	2	6	5
	シメ	0	1	4
ホオジロ	ホオジロ	7	18	35
	カシラダカ	14	36	19
	アオジ	6	26	35
合計	30種	232	329	207

\*種不明、家禽や外来種は除く

# あびこ鳥だより

Spring  
2014  
【春号】

ABIKO BIRD MUSEUM LETTER Vol.37



利用案内

- 開館時間 午前9時30分~午後4時30分
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)  
館内整理日、年末年始(12/29~1/4)

	区分	個人	団体
入館料 (当日有効)	一般	300円	240円
	高校生・大学生	200円	160円
3館共通入館料 (1か月有効)*	一般	600円	
	高校生・大学生	400円	

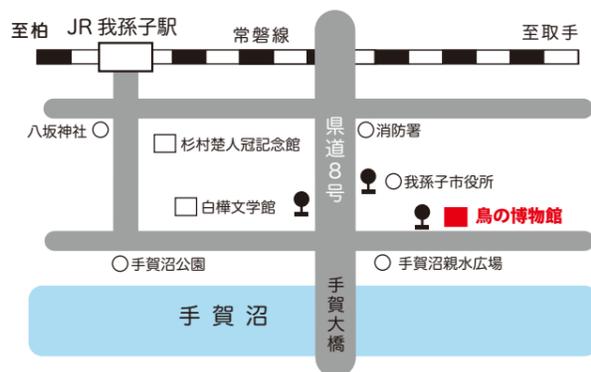
- ・入館料免除の方①70歳以上の方 ②障害者手帳をお持ちの方(付き添い1名含む)
- ・中学生以下の方は入館無料

\*白樺文学館、杉村楚人冠記念館との共通券(4/26より発売)

●お問い合わせ:我孫子市鳥の博物館  
〒270-1145 千葉県我孫子市高野山234-3  
☎:04-7185-2212 FAX:04-7185-0639  
ホームページ: <http://www.bird-mus.abiko.chiba.jp/>

交通案内

JR 我孫子駅南口バス停より市役所経由  
バスで「市役所」下車、徒歩5分  
\*毎週土日祝日は博物館行きのバスが運行しています  
我孫子駅南口バス停より、天王台行きバスで「鳥の博物館」下車  
天王台駅南口バス停より、我孫子駅行きバスで「鳥の博物館」下車  
自動車利用の方は地図をご覧ください(駐車場無料/大型バス駐車可)



<目次>

特集ページ.....2

・桜に集まる鳥あれこれ

最新情報.....3

・今年もフクロウが子育てをはじめました  
・3館共通券の発売がはじまります

イベント情報.....3

我孫子市鳥類調査結果.....4

表紙の鳥 ツバメ  
写真提供:吉田隆行さん

## 「桜に集まる鳥あれこれ」

満開の桜並木を歩いていて、サクラの花ごとポトポト降って来た、という経験はありませんか？見上げると、スズメが花をついばむ姿が見られます。

今では、よく知られるようになった現象ですが、唐沢(1989)は、古くから花蜜を食べるスズメは記録されているが、全国的に急激に増えたのは1980年頃からはないと推測しています。

スズメは、花の萼筒(がくとらう=萼がくっついて筒状になった部分)を嘴でつまみとり、しごき、蜜をなめとっては花を捨てるといった行動を繰り返します(図1)。



図1. “染井吉野”の花をつまみとるスズメ

○花蜜の食べ方いろいろ -盗蜜タイプと吸蜜共生タイプ-  
花蜜を求めて桜の花に集まるのは、スズメだけではありません。ヒヨドリ、メジロも常連客ですし、シジュウカラも飛来します。

同じ花蜜を食べる鳥でも、その食べ方はいろいろです。スズメは、花ごとちぎって萼筒をしゃぶります。シジュウカラは、萼筒をつつき、嘴で孔をあけて蜜をなめます(図2)。

これらは、蜜を一方的に奪う盗蜜タイプです。一方、ヒヨドリやメジロは、花の真ん中に嘴を差し込み、ブラシ状の舌先で蜜をなめとります(図3、図4)。

また、蜜を吸う時、花粉が嘴や頭に付き(図3)、受粉を助けます。こちらは吸蜜共生タイプです。ただし、挿し木で増えた桜の一品種“染井吉野”に限っては、すべての木が遺伝的に均一なため、同じ品種間の受粉で結実することはありません。



図2. “大寒桜”の萼筒をつつくシジュウカラと食痕(円内)(2008.3.22 茨城県取手市)



図3. “大寒桜”で吸蜜するヒヨドリと舌の構造(円内)(2010.3.23 埼玉県安行市)



図4. “寒緋桜”で吸蜜するメジロと舌の構造(円内)(2009.3.9 千葉県柏市あけぼの山)

○桜の木をめぐる生き物たちの関わり

桜の花にはたくさんの鳥が集まりますが、花が目当てとは限りません。

ヒヨドリは、桜の花に集まる昆虫も食べます(図5)。コイカルは、花の子房の部分を食べます(図6)。秋になると越冬地へ向かうツツドリが、桜の葉を食べるガ



図5. “枝垂桜”の樹上で昆虫を食べるヒヨドリ(2011.4.1 千葉県柏市、小笠原征紀氏撮影)



図6. “染井吉野”の花を食べるコイカル(2004.4.11 千葉県我孫子市手賀沼遊歩道)

の幼虫を目当てに訪れます(図7)。冬、ウソの群れが、花芽を食べに訪れる年もあります(図8)。またこの時期、コゲラやシジュウカラは、堅い繭につつまれたイラガの蛹を食べに来ます(図9、10)。



図7. サクラの樹上でモンクロシャチホコの幼虫を食べるツツドリ(円内はモンクロシャチホコの幼虫)(2012.9.29 千葉県柏市あけぼの山)



図8. サクラの花芽を食べるウソ(2013.2.11 茨城県取手市戸頭)



図9. サクラの樹上でイラガの繭をつつくコゲラ(2012.1.6 千葉県我孫子市手賀沼遊歩道、小笠原征紀氏撮影)



図10. サクラの樹上でイラガの繭をつつくシジュウカラ(2012.11.11 千葉県我孫子市手賀沼遊歩道、小笠原征紀氏撮影)

桜の木にどんな鳥がいつ集まり、どんなものを食べているのか観察してみると、桜の木をめぐる生き物たちの関わりが見えてきます。

近年、地球の温暖化と関連して、桜(“染井吉野”)の開花時期が、早まっていることが指摘されています(気象庁)。温度変化への対応は植物、昆虫、鳥など生物の分類群によって異なることから、これまでの安定した生態系が急激に変化するレジームシフトが懸念されています(樋口ほか 2009)。

身近な桜をめぐる生き物たちの関わりを見続けることで、私たちのくらす自然環境の変化にいち早く気づくことが出来るでしょう。

○引用文献

唐沢孝一(1989)スズメのお宿は街のなか.中央公論社.東京.  
気象庁.さくらの開花日の変化.<[http://www.data.kishou.go.jp/obs-env/portal/chishiki\\_ondanka/p09.html](http://www.data.kishou.go.jp/obs-env/portal/chishiki_ondanka/p09.html)>(2014/3/12 アクセス)

樋口広芳(2009)温暖化が生物季節、分布、個体数に与える影響.地球環境(2):189-198

## 今年もフクロウが子育てをはじめました！

鳥の博物館ではカメラをつけたフクロウの巣箱を設置し、毎年観察を続けています。今年は3月20日からメスが巣箱の中に座り込む様子がみられ、その後、卵が1つ確認されました。フクロウの子育ては約2か月間です。無事に子育てが終われば、今年5月中旬に巣立ちビナの姿をみる事ができます。

館内では音声が入った巣箱内の映像をご覧いただけます(都合により公開していない場合もあり)。フクロウの子育て中は土日、祝日中心にスタッフによるフクロウの生態についての解説も行っています(不定期)。みなさん、ぜひご来館ください。

巣箱内の様子は博物館のホームページからもご覧いただけます。鳥の博物館HP <http://www.bird-mus.abiko.chiba.jp/>



巣立ち近くのフクロウのヒナ (2011年5月19日撮影)

## 3館共通券の発売がはじまります

一般600円 高校生・大学生400円  
有効期間 購入日より1か月

4月26日から鳥の博物館と我孫子市内にある2つの文化施設との入館共通券を発売します。3館をまわると1館分の入館料がお得です。共通券は各館と我孫子インフォメーションセンター「アビシルベ\*」で販売します。これを機に我孫子散策をしてみたいかかでしょう。



### 杉村楚人冠記念館

明治から昭和まで活躍した国際的ジャーナリストの杉村楚人冠の資料を展示。庭の眺めもおすすめ。

開館時間 9時~16時00分  
休館日 月曜日(月曜祝日の場合、翌平日)  
住所 我孫子市緑2-5-5  
電話 04-7182-8578



### 白樺文学館

日本近代芸術全般にわたる先導的役割を担った白樺派に関する多くの資料を収蔵。

開館時間 9時30分~16時30分  
休館日 月曜日(月曜祝日の場合、翌平日)  
住所 我孫子市緑2-11-8  
電話 04-7169-8468



### 我孫子市鳥の博物館

日本で唯一、鳥だけを扱った博物館。「人と鳥の共存をめざして」をテーマに、世界の鳥から手賀沼に住む鳥まで紹介。

開館時間 9時30分~16時30分  
休館日 月曜日(月曜祝日の場合、翌平日)  
住所 我孫子市高野山234-3  
電話 04-7185-2212

無料入館日 5/11(日)、5/18(日)、5/22(木)、6/15(日)、7/1(火)

\*アビシルベ 住所 我孫子市本町2-2-6 電話 04-7100-0014 JR我孫子駅南口より徒歩1分

## イベント情報

### ●企画展

○第68回企画展「日本の鳥展 一鳥の見わけかたー」  
期間：1月25日(土)~6月29日(日)

○第69回企画展「山階コレクション展」  
期間：7月12日(土)~11月30日(日)

### ●講演・座談会

○テーマトーク  
時間：毎月第2土曜日 13:30~14:15  
場所：博物館多目的ルーム(参加無料)  
講師：山階鳥類研究所所属

### ●自然観察会\*

○てがたん~手賀沼定例探鳥会~  
時間：毎月第2土曜日 10:00~12:00  
集合場所：博物館入口(予約不要)

\*自然観察会は高校生以上の方は保険料100円が必要です

### ●工作イベント

○飛べ!鳥の紙ひこうき  
日時：5月4日(日)13:30~15:30  
集合場所：手賀沼親水広場 水の館3階研修室(予約必要)  
定員：20名(小学生以上・小学2年生以下は保護者同伴)  
申込み：4月16日より受付開始  
詳細は広報あびこ4月16日号、博物館ホームページをご覧ください

### ○鳥風教室

日時：5月5日(月・祝)13:30~15:30  
場所：鳥の博物館多目的ホール(予約必要)  
定員：15組(小学生以上・小学2年生以下は保護者同伴)  
申込み：4月16日より受付開始  
詳細は広報あびこ4月16日号、博物館ホームページをご覧ください

### ○バードブローチを作る

日時：5月11日(日)10:30~12:00、13:30~15:00  
場所：鳥の博物館多目的ホール(予約不要)  
定員：40名  
申込み：なし(材料がなくなり次第終了)

2014年4月~6月